

おだがいさま

odagaisama

108号
令和5年
10月1日発行



サマーチャレンジ2023in羽黒

親子で挑戦！青色駐車場整備

7月31日(月)・8月1日(火)の2日間、羽黒地域でボランティア活動や障がいについて理解を深め、誰もが幸せに暮らすことができる地域について考えることを目的に「サマーチャレンジ2023」を実施しました。

「サマーチャレンジ2023」では羽黒地域在住の小・中学生を対象に、「点字体験」と「青色駐車場（障がい者用駐車場の整備）」に取り組みました。

青色駐車場整備では、羽黒町身体障がい者福祉協会会長の勝木克己さんから青色駐車場の必要性についてお話を聞いた後、休暇村庄内羽黒の駐車場内2台分のスペースを整備しました。参加者からは「青色駐車場の意味を知ることができて良かった」との声が聞かれ、有意義な時間となりました。

(点字体験については4ページに掲載しています)

今年も共同募金運動がはじまります ご協力をお願いします

赤い羽根募金・歳末たすけあい募金



街頭募金の様子

●運動期間

10月1日～12月31日

●戸別募金お願い額

500円

赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を合わせた一世帯あたりの目安額です。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

子育て支援活動



お寄せいただいた募金は、誰もが地域で安心して暮らすことができるよう、地域のさまざまな取組に役立てられています。

居場所づくり



子ども食堂



障がい者の就労支援



ボランティア活動



募金

第34回 赤い羽根共同募金 チャリティ社交ダンスパーティー

- 日時 令和5年10月29日(日)
午後1時20分～午後3時40分
- 会場 鶴岡市小真木原総合体育館
- 参加費 1,000円
※参加費の一部は共同募金に寄付されます。
- 主催 チャリティ社交ダンスパーティー実行委員会

地域・在宅福祉事業配分のご案内

- 対象 NPO法人、民間組織団体、ボランティア団体等
- 対象事業 令和6年度に行う事業で、先駆的な社会福祉活動及び活動の立ち上げ等への支援
- 配分額 上限30万円(総事業費の4分の3の額)
※詳細については、10月下旬頃に当社協ホームページ及び対象団体へ郵送にてご案内します。

○お問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎24-0053

伝えたい 感謝の気持ち♡

皆さまからご協力いただきました共同募金は、地域福祉の推進のため、鶴岡市内の施設や団体の福祉事業に役立てられます。

令和4年度は18の施設・団体に配分されました。各施設・団体から届いた感謝のメッセージを紹介（一部）します。



特定非営利活動法人 明日のたね

「社会的孤立を防ぐ地域の居場所づくり事業」

マスクで表情が読み取りづらく、心の距離までも遠ざけてしまっている中でも、食べものをツールとし、お年寄りから子どもたち、子育て中の母親が集いアットホームな雰囲気の中で交流し、語り合える場として活動することができました。この活動が行えるのも、善意ある募金のおかげです。ありがとうございました。これからも、どの世代にとっても気軽に訪れることのできる地域の居場所の1つとして活動していきます。



特定非営利活動法人 しえば

「子どもの専用電話受け手養成講座開催事業」

18歳までの子どもがかけられる電話「チャイルドライン」。子どもの声を聴き、子どもに寄り添う、大切なこころの居場所です。

令和4年11月、山形県でも「チャイルドライン庄内」が活動を開始しました。赤い羽根共同募金の配分金を頂いて講座を開催し、子どもからの電話を受けるボランティアを増やすことができました。これからも子どもたちのしあわせのために活動していきます。ありがとうございました。

大山放課後児童クラブ第一はらっぱ

「民間立学童保育所支援事業」

赤い羽根きょうどうぼ金にきょう力してくれてありがとうございました。キーボードがいろいろな音にへんかしておもしろかったです。

みなさんにぼ金をしてもらったおかげです。ありがとうございました。大切につかいます。
(利用児童より)



社会福祉法人かくほう

「福祉車両整備事業」

令和3年度共同募金配分事業におきまして、皆様の善意による車両整備が完了できましたことに対し、心より感謝申し上げます。

グループホームの生活では、生活全般にわたる支援の中に「通所支援」「自立のための生活訓練の同行」など、送迎が必要な場面が多くあります。常用できる車両が配備できることで迅速な対応が可能になります。今まで以上に地域の皆さまにご理解をいただき、地域に慣れ親しんだ生活ができるよう、多くの皆様の善意に対して「感謝」の気持ちを忘れずに大切に使用していきます。

楽しく点字体験 暑中見舞いを出してみよう

点字体験では、鶴岡点字サークルの皆さんから、点字の読み方、書き方を学び、実際に暑中見舞いハガキを点字で書きました。また、牛乳パックや缶など普段何気なく使っているものにも点字が使用されていることを知り、参加者からは「今まで意識して見ていなかった点字が身近なところにあった！」と驚きの声もありました。

最後にサークルの方から「目が見える見えないにかかわらず、困っている人がいたら、勇気を出して声をかけてほしい。」という言葉をいただき、参加者の学びも深まりました。



下書きを見ながら一文字ずつ打ちます



点字ではがきに「暑中お見舞い申し上げます」と書きました

情報掲示板

大雨による災害義援金募集のお知らせ

令和5年6月、7月の大雨による災害により被災された方々に対して、共同募金会では義援金の募集を行っています。

○募集対象義援金及び募集期間

「山口県令和5年6月30日からの大雨災害義援金」

令和5年7月12日(木)から令和5年12月29日(金)まで

「福岡県令和5年7月豪雨災害義援金」

令和5年7月18日(火)から令和6年3月29日(金)まで

「秋田県大雨災害義援金」

令和5年7月21日(金)から令和5年10月31日(火)まで

「令和5年7月大雨災害義援金（石川県）」

令和5年8月10日(木)から令和6年1月31日(火)まで

「令和5年6・7月大雨災害義援金（中央共同募金会）」

令和5年7月19日(木)から令和5年12月29日(金)まで

○義援金の受付

鶴岡市共同募金委員会（鶴岡市総合保健福祉センターにこ♥ふる2F 鶴岡福祉センター内）及び各福祉センター（藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海）で、現金で受け付けます。

※振込を希望の方は、中央共同募金会のホームページをご覧ください。

<https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/gienkin/>



○義援金の配分

寄せられた義援金は、各県におけるそれぞれの共同募金会、または中央共同募金会に送られ、関係機関で構成される義援金募集・配分委員会を通じて被災者に配分されます。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます

(令和5年7月1日から令和5年8月30日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

・鶴岡建設(株)親善ゴルフ大会 様 96,500円

◎藤島福祉センターへ

・出羽商工会藤島支部女性部 様 食品類 76点

★鶴岡市ボランティアセンター事業、他へ

・山形県退職公務員連盟鶴岡田川支部 様
タオル 236枚

★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ

・手づくりのつどい様 認知症マフ 13個

・大泉社交ダンスサークル

代表 小嶋 久雄 様 新聞紙

★はちもりへ

・堅苔沢婦人会 様 手作り新聞紙袋 500枚

・三瀬第二班 ほっこり会 様 ウェス

★陽光児童館へ

・稲生町内会 様 ラムネ 170本

★フードバンクへ

・つるおか森の時間 様 食品 11点

・匿名 様 お米 30キロ

・鶴岡総合研究所 様 食品 12点

おだがいさま

第108号

令和5年10月1日発行

発行部数 47,700部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

本部事務局 鶴岡市山王町13番36号

TEL 0235-26-7815 FAX 0235-26-7837

ホームページ <https://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金と社協会費を財源に発行しています。